

Press Release

平成26年春の叙勲（在外推薦：邦人） 中澤弘医師（82歳）の旭日小綬章受章

平成26年4月29日
在米国日本大使館

平成26年4月29日（日本時間）、日本政府は、平成26年春の叙勲を発表し、その中で中澤弘医師（82歳）への叙勲が決定しました。同氏は、日米医療交流促進に寄与した功績が認められ、旭日小綬章を受章しました。

- 賞賜： 旭日小綬章
- 功績概要： 日米医療交流促進功労
- 氏名： 中澤弘（Hiroshi Nakazawa）（男，82歳）
- 主要経歴：
 - 元 米国ボルチモア市医師会会長
 - 元 メリーランド州医師会副議長
 - 元 米国鍼医学会会長
 - 元 ボルチモア・川崎姉妹都市委員長（初代）
 - 現 医師
- 国籍・現住所：日本・アメリカ合衆国メリーランド州

中澤医師は、これまで日米医療交流促進に功労。全米で、日本人として初めて市レベルの医師会会長（ボルチモア市）に就任し、また、メリーランド州医師会副議長も歴任し、日本人医師の活躍の場を広げた。また、平成19年から2年間にわたり米国鍼医学会会長も務めた。同医師のこれまでの活躍があったからこそ、現在のように多くの日本人医師が米国で幅広く活動できる門戸が開かれた。さらに同医師は、長年社会奉仕活動に積極的に従事し、昭和62年には、当時のレーガン大統領から、米国において社会奉仕に貢献したアジア系米国在住人を対象とする表彰を受けた。平成元年には、メリーランド州医師会から社会奉仕賞を受賞。また、米国における日本人及び日本人医師の社会的地位の向上に貢献したとして、平成16年には当時の川口順子外務大臣から、外務大臣表彰を受賞している。

また、中澤医師は、昭和54年、ボルチモア・川崎姉妹都市委員会初代委員長に就任し、日米草の根交流にも大きく貢献した。平成22年、初代川崎市名誉国際親善大使に就任。現在は、同姉妹都市委員会顧問として両都市間交流促進に貢献。（了）